

## 「エネルギーと心を巡る連続講座」・第1回 「心理療法」の観点からの“心”と“エネルギー”

「エネルギー」と一口にいいますが、実は、いろいろな領域があるとされています。中でも、人間の重要な要素である「心」の領域における「エネルギー」は、興味深いテーマの一つといえます。「心とエネルギー」は、どのような関係性や相互作用があるのか、古今東西の先達たちが追究してきた歴史があります。

そこで、このエネルギー医学研究会では、今年度のテーマとして、さまざまな角度の視点から「エネルギーと心」を巡って連続講座を行うことにいたしました！

毎回、講師のレクチャーの後にダイアログを行いながら、しっかりと追究していきます。お待ちしております！

### ★「心理学／心理療法」におけるエネルギーのとらえ方

川畑のぶこ(公認心理師、ホリスティック心理学研究会世話人代表)

まず第1講では、心理学／心理療法において、「エネルギー」をどのようにとらえているのかを概観したいと思います。いろいろな学派・技法がありそれぞれのとらえ方がありますが、もともとのプロシケーの学問としてから始まり、その後のジエームスやフロイトなど主たる学者・臨床家を取り上げて解説していただきます。

### ★「ソマティック心理学」と「宗教心理学」におけるエネルギー

久保隆司(臨床心理士、日本ソマティック心理学協会会長)

次に、心理学の中でも“身体性”を重視する「ソマティック心理学」における「エネルギー」のとらえ方を解説していただきます。さらには、心の深い面を追究する「宗教」を中心にすえた「宗教心理学」における「エネルギー」のとらえ方についても可能な範囲で取り上げていただき、解説していただきます。

### ★スピエネット対話<ダイアログ> 川畑のぶこ × 久保隆司

お二人のレクチャーの後に、さらに「エネルギーの階層」について深めるためのダイアログを行います。



■日 時: 2022年 10 / 1 (土) 13:30~16:45

■場 所: ワイム御茶ノ水貸会議室 ルームE

千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 4F  
(ビル入口は手前の路地に入り、奥右手に見える三角屋根のところです。)

■参加費: zoom 受講・録画受講も可

シリーズ全4回 ①会員 8,000円 ②一般 12,000円

今回のみ参加 ③会員 2,500円 ④一般 3,500円

\*会員とは主催、共催、協力団体の会員を指します。

■申し込み手順

1. 必要事項(1氏名、2住所、3電話、4E-mail、5所属(①会員(団体名)・②一般、6来場受講・zoom 受講・録画配信受講から選択)を、ho-kanto@tg.rim.or.jpへ

(締切9/23(金))。\*または、FAXで 03-5572-8219まで。(当日のみ携帯:080-5484-8008)

2. 申し込み受理のお知らせ到着後 1週間以内にお振込み下さい。三菱UFJ銀行 西新宿支店(普通)0057567

特定非営利活動法人日本ホリスティック医学協会

3. お振込み後、受付完了となります。お振込後の参加費はご返却できませんので代理受講でご対応をお願い致します。

<主催>NPO 法人日本ホリスティック医学協会関東フォーラム委員会 (生活習慣病予防指導士3単位)

<協力>日本ソマティック心理学協会、NPO 法人日本ヒーリングタッチ協会、NPO 法人サイモントン療法協会、日本トランスパーソナル学会

## ＜2回目以降の連続フォーラムの日時・内容＞

全4回：主催・共催・協力団体の会員8,000円、一般12,000円

各回：主催・共催・協力団体の会員2,500円、一般3,500円

### ★フォーラムⅡ：2022年12月3日（土）13：30～16：45（会場：ワイムお茶の水）

#### ボディワーク&身心変容技法からの心とエネルギー

・「ボディワーク」における心とエネルギー 小笠原和葉（ボディワーカー、ホリスティックボディワーク研究会）  
近年「ボディワーク」と呼ばれるソフトなアプローチによる身体技法が注目されています。身体性を中心としながらも、身体に留まらずに「心」と「スピリット」にまで視野を広げているボディワークにおける「心」と「エネルギー」のとらえ方についてじっくりと解説していただきます。

・「身心変容技法」からみた心とエネルギー 鎌田東二（京都大学名誉教授、身心変容技法研究会）  
「身心変容技法」とは「身体と心の状態を当事者にとって望ましいと考えられる理想的な状態に切り替え、変容・転換させる知と技法」で、古来、宗教や芸術、武道、芸能など諸領域で編み出されてきたものです。この「身心変容技法」からみた「心」と「エネルギー」について解説していただきます。

○スピエネット対話＜ダイアログ＞ 小笠原和葉 × 鎌田東二

2回目は「ボディワーク」と「身心変容技法」の視点から、心とエネルギーについて理解を深めます。

### ★フォーラムⅢ：2023年2月4日（土）13：30～16：45（会場：ワイムお茶の水）

#### エネルギー心理学&エネルギー機器からの心とエネルギー

・「TFT」（思考場療法）からみた心とエネルギー 森川綾女（一般社団法人日本TFT協会代表理事）  
タッピングを用いて行うTFT（思考場療法）やEFT（エネルギー解放テクニック）などは、狭義の「エネルギー心理学」と呼ばれています。ここでは、特にTFT（思考場療法）において、どのように「心」と「エネルギー」をとらえているのかについて、分かりやすく解説していただきます。

・「エネルギー機器」からみた心とエネルギー 寺岡里紗（一般社団法人エネルギー医学インスティテュート理事長）  
今では、いわゆる「エネルギー機器」（デバイス）といわれる種々の測定器や治療器が開発されています。物理レベルのエネルギーから、潜在意識、トラウマ、スピリチュアルレベルに及ぶ測定やセラピーをするエネルギー機器の「心」と「エネルギー」のとらえ方について解説していただきます。

○スピエネット対話＜ダイアログ＞ 森川綾女 × 寺岡里紗

3回目は「エネルギー心理学」と「エネルギー機器」の視点から、心とエネルギーについて理解を深めます。

### ★フォーラムⅣ：2023年4月1日（土）13：30～16：45（会場：ワイムお茶の水）

#### チベット密教&神智学・秘教からの心とエネルギー

・「チベット密教」からみた心とエネルギー 永沢 哲（アティ・ゾクチェン研究所所長）  
チベット密教は、「虹の身体」や「チベットの死者の書」などエネルギー的な身体観のもとに、心を深く追究しているといえます。中でも、ゾクチェンという高度で深遠な密教体系においては、「心」と「エネルギー」をどのようにとらえているのか分かりやすく解説していただきます。

・「神智学・秘教」からみた心とエネルギー 神尾 学（エソテリックサイエンススクール主宰）  
18世紀から始まった「近代神智学」、それを引き継いで発展した「秘教」では、エネルギー医学の原点ともいわれるアリス・ペイリーの『秘教治療』の見解があります。そこで語られているエネルギー階層のもとに、「心」と「エネルギー」のとらえ方について解説していただきます。

○スピエネット対話＜ダイアログ＞ 永沢 哲 × 神尾 学

最終回は「チベット密教」と「神智学・秘教」の視点から、心とエネルギーについて理解を深めます。